

## 大津まちなか食と灯りの祭2010 事業報告書

### 1. 目的

本事業は、平成20年7月9日に内閣総理大臣より認定を受けた大津市中心市街地活性化基本計画に基づき、大津百町とびわ湖のにぎわいの再生を目的に実施するものであり、大津のまちなかに生きづく食の文化や灯りをテーマに、商店街や琵琶湖岸など中心市街地全体を会場とした市民参加イベントを開催し賑わいと回遊性を創出するとともに、期間中にまちなかを訪れる方々を温かくおもてなしを行い、これらを通じて中心市街地の活性化するものである。

### 2. 運営組織

大津まちなか食と灯りの祭実行委員会

(設立)平成19年4月

(委員数)20名

	委員氏名	所属名
委員長	山本 進一	特定非営利活動法人大津倶楽部 理事長
副委員長	瀬戸 勇	社団法人滋賀県司厨士協会 理事長
専門委員長	福井 美知子	ナす美の会 世話役
監事	白井 勝好	特定非営利活動法人大津祭曳山連盟 理事長
監事	佐倉 英治	滋賀リビング新聞社
	磯村 満雄	逢坂学区自治連合 会長
	酒井 英夫	中央学区自治連合 会長
	柴山 直子	大津百町の町家再生研究会
	石川 順三	社団法人大津市商店街連盟 理事長
	八森 茂樹	浜大津商店街振興組合理事長
	松崎 悦子	サウンドピクニック(株式会社 シガMEC)
	木村 浩一	京阪電気鉄道株式会社 大津鉄道事業部長
	乾 浩一	浜大津アーカス 館長
	駒原 淳	琵琶湖ホテル マーケティング部 宴会セールスグループマネージャー
	高田 誠一	関西電力株式会社滋賀営業所 所長室
	三上 征次	大津商工会議所 専務理事
	井上 建夫	財団法人 琵琶湖ホール 館長
	田中 眞一	社団法人 びわ湖大津観光協会 事務局長
	河本 満津秀	大津青年会議所 理事長
	寺田 智次	大津市 都市計画部部長

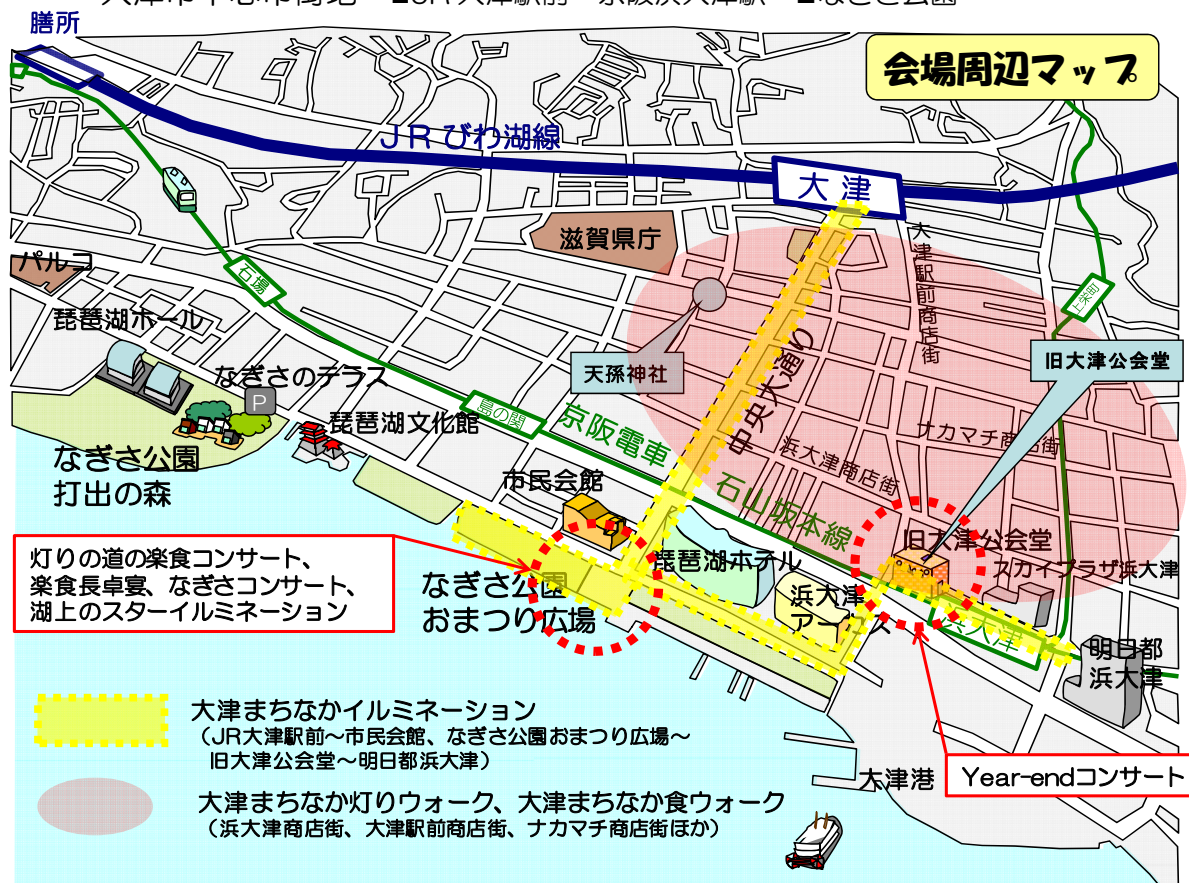
(事務局)大津市都市計画部都市再生課および株式会社まちづくり大津

### 3. 期間

平成22年10月2日（土）～12月31日（金） 91日間

### 4. 会場

大津市中心市街地 ■JR 大津駅前～京阪浜大津駅 ■なぎさ公園



### 5. 事業内容

#### (1) 実施イベント

全9事業（「灯」4事業、「食」3事業、「音」2事業）

【イルミネーション事業】 事業数：6事業 来訪者数：約78,000人

イベント名	場所	期間
大津まちなかイルミネーション	JR 大津駅前～市民会館、 なぎさ公園おまつり広場～旧大津公会堂～明日都浜大津	10月2日(土)～12月31日(金) 日没～22:00
灯りの道の楽食コンサート (まちなかイルミネーション点灯式)	なぎさ公園おまつり広場	10月2日(土) 18:00～21:00

大津まちなか灯りウォーク (手作り灯り教室、展示、宵々醸亭)	ナカマチ商店街を中心としたまちなか	10月6日(水)~10日(日) 10:00~21:00
湖上のスターイルミネーション	なぎさ公園おまつり広場	12月24日(金) 19:30~21:00
なぎさコンサート	なぎさ公園おまつり広場、	10月9日(土) 12:00~15:00 10月23日(土) 14:30~20:00 11月13日(土) 16:00~18:00
year-end コンサート	旧大津公会堂	12月4日(土) 16:00~18:00

【イベント事業】 事業数：3事業 来訪者数：約1,800人

イベント名	場所	期間
楽食長卓宴	なぎさ公園おまつり広場	10月9日(土) 11:00~14:00
大津まちなか食ウォーク	大津駅前商店街、ナカマチ商店街、 浜大津商店街	10月16日(土)・11月20日 (土) 11:00~15:00
まちなか飲食店舗情報誌「home」	大津まちなか一帯	10月2日より配布開始

【おもな関連イベント】

イベント名	場所	期間
『びわ湖大津秋の音楽祭』 (主催：びわ湖大津秋の音楽祭運営協 議会)	大津まちなかの文化・教養施設等	9月18日(土)~11月23日(火)
『FIGARO relationship vol.3』 (主催：フィガロホール)	旧大津公会堂	10月9日(土) 17:00~
『大津祭』 (問合せ：特定非営利活動法人大津祭 曳山連盟)	大津まちなか	【宵宮】 10月9日(土) 夕刻~21:00 【本祭】 10月10日(土) 9:00~17:30
『第2回大津ジャズフェスティバル』 (主催：大津ジャズフェスティバル実 行委員会)	旧大津公会堂を中心に浜大津一 帯で15会場	10月16日(土)・10月17日(日) 12:00~17:00、
『Hamaotsu ジャズ♥ナイト』 (主催：㈱まちづくり大津)	旧大津公会堂	10月16日(土) 18:00~21:30

『大津百町市』 (主催：大津百町市運営委員会)	天孫神社	10月17日(土)、11月20日(土) 12月18日(土) 10:00~15:00
『はまおおつフェスタ2010』 (主催：はまおおつフェスタ実行委員会)	明日都浜大津、スカイプラザ浜大津、まちなか交流館ゆうゆうかん、図書館ほか	10月30日(土)・31日(日) 10:00~16:00
『Xmas イルミネーショントレイン』 (主催：京阪電気鉄道(株)大津鉄道事業部)	京阪電車車両	12月6日(月)~12月25日(土)
『旧大津公会堂 X 'S マンスリー』 ・旧大津公会堂イルミネーション ・アルゼンチンタンゴのタベ ・XmasJAZZnight in 旧大津公会堂 ・Xmas 声楽コンサート (主催：㈱まちづくり大津)	旧大津公会堂	11月27日(土)~12月25日(土) ※イルミネーションは好評であることから期間を延長し現在も点灯中 ・アルゼンチンタンゴ 12月23日 ・XmasJAZZnight 12月24日 ・Xmas 声楽コンサート12月25日

(2) 広報活動

①チラシ、ポスターの配布、掲示

ポスターを全自治会の掲示板(約1800箇所)、京阪電車石坂線及び京津線の各駅、観光案内所、商店街、ホテル、商業施設、公共施設等において掲示していただいた。また、チラシは、ポスター掲示箇所とともに市内の保育園・幼稚園の園児や小学校の児童(約32,000枚)へ配布を行った。



食灯祭チラシ

②滋賀リビング掲載

開催前に県内各戸に配布される滋賀リビングに記事を掲載し周知を行った。



### ③広報おおつ、各イベント前のプレス発表

開催前に市内各個に配布される広報おおつに記事を掲載し周知を行った。また、各イベントの実施前には、新聞社に対してプレスを行った。

### ④ホームページの作成

大津市情報システムを活用し、食灯祭のホームページを作成し周知を行った。最終アクセスは9,000ヒットを超え、多くの方々に閲覧をいただけた。

### ⑤各情報紙等での掲載

「関西ウォーカー」、「ちえきボン」、「京阪沿線光と灯りのページェント」などに掲載

### ⑥全国灯りサミット、全国光と灯り祭 in 奈良への参加及びイルミネーションの展示によるPR

奈良で開催した灯りサミットに出席し食灯祭のPRを行い、光と灯り祭では灯りの果実を奈良公園内に展示し多くの方々に見ていただき食灯祭の情報発信を行った。



灯りサミット 総会



県庁前ブース設置



奈良公園灯り設置

### ⑦他イベントとの連携による広報

中心市街地活性化協議会のおもてなし情報発信プロジェクトでの取り組みから実現し、今年度から運営協議会で実施されている「びわ湖大津秋の音楽祭」においてイベントカレンダーを作成。観光案内所、京阪電車やJRの公共交通機関、宿泊施設、観光施設での配布と各音楽祭連携施設からの働きかけがあり、広範囲に事前告知を行えた。また、音楽祭の開催に先立った共同記者会見において食灯祭の概要について発表。

### ⑧インターネット情報サイト等でのイベント情報の掲載

YAHOO イベント情報等の民間情報サイトでの食灯祭の掲載

### ⑨新聞社、テレビ等での掲載、放送（新聞掲載記事については別添参照）

- ・食灯祭全般：BBC（マンスリー明日都）
- ・灯りの道の楽食コンサート：ケーブルeo光「ニュースK」
- ・灯りウォーク：NHK
- ・湖上のスターイルミネーション：NHK

### ⑩JR 大津駅前広場に情報看板を設置

### ⑪各イベント時のイベント看板の設置



JR 大津駅前 情報看板

## 6. 事業の成果等

本事業は、来訪者へのおもてなしと地域住民が参加しみんなでイベントを盛り上げて中心市街地の活性化に結びつけることを目的として開催している。中心市街地には、琵琶湖岸の自然景観、まちなかに残る町家や大津祭という歴史・文化の資産、そして商店街など多くの魅力的な資源があり、これら大津特有の資源をうまく活用し活性化を目指すため、イベントを通して地元住民の方に再認識をしてもらい、また、他の地域の方々に知ってもらえる機会、環境を作ることが大きな役目である。

知ってもらえる機会づくりとしては、本事業も開催4年目を迎え、秋から冬にかけての大津市の風物詩として認識を持っていただけるようになり、イベント情報誌各社から、シーズンイベント特集として掲載したい旨の話が多数あった。これら情報誌への掲載によって、広域的に情報発信が行えらるとともにイベントに行きたいという人にポイントを絞った効果的な情報発信を行うことができた。また、NHK やケーブルテレビでの放映や地域情報誌への掲載などメディア側からのアプローチにより情報が発信される回数が増えたことも大きな成果であった。このことは、イベントの内容や取組みの進め方が地域の関心を引くことや話題性が高いもの、そして内容として満足いただけるものであると考えられ、放映等の情報発信により大津のまちへ足を運びきっかけとなるとともに、イベントに来訪された方々には質の高いおもてなしと大津の素晴らしさを感じてもらえたものと思う。

また、イベントの実施に関しては、例年同様に同時期に多くの団体がイベントを行っており、連携を図ることにより単独イベントでは出せない賑わいと集客を生み出すなど相乗的に効果を高めた。そして、連携をきっかけとして、当祭のイベントを共有し進めていったことで新たな団体・地域住民との繋がりが生まれ、ネットワークの強化・拡大がなされた。活性化を目指すうえで地域住民の参加が非常に重要な要素となるが、今回、取組みを通してまちなかの魅力を多くの住民に再認識していただき、まちづくりへの参加を促せたことは大きな成果であった。

今後は、これまでの繋がりを活かし地域のイベントとして認識の一層の浸透・定着とともに更なる地域住民を巻き込んだ取組みとして発展させていくことと併せて効果的な情報発信を組み合わせることで、より質の高いおもてなしとみんなが楽しめ、大津の良さを知ってもらえる事業を行っていくことで、にぎわいと回遊性を向上させ活性化を目指していく。